

まちのわだい



▲昔懐かしい紙芝居

お盆といえばやっぱい

～第27回かわべふるさと祭り～

8/14(金)

毎年恒例の「かわべふるさと祭り」が、河辺ふるさと公園で開催され、河辺町民やお盆の帰省客でにぎわいました。

祭りは、カラオケ大会や納涼盆踊り大会、大塚珠代大道芸ショー、山本みゆき歌謡ショーと盛りだくさんで、祭りを締めくくる花火大会では、山あいこだまする花火の音と光が迫力満点でした。また、夜市のコーナーでは、地元の各種団体が多数出店し、祭りを一段と盛り上げていました。

8/14(金)

夏の夜 楽しいひととき

～予子林地区盆踊り大会～

予子林自治会の主催で、毎年恒例の『予子林地区盆踊り大会』が予子林自治センター前で開催されました。

当日は、自治会を中心に、焼きそば・かき氷・射的などの出店のほか、予子林小学校児童による詩吟が披露され、日頃の練習の成果に集まった人たちからは大きな拍手がおくられました。

また、豪華賞品が当たる『くじ付もちまき』のほか、新米が当たる『くじ付うちわ』が来場した約180人に配られました。帰省客や地元の予子林住民を中心に『脘川音頭』『炭鉾節』などを踊り、楽しいひとときを過ごすことができました。



▲夏の思い出のひとつになりました



▲あんどんの幻想的な光

みんなみてみて、私のあんどんよ!

～白滝うら盆まつり～

8/22(土)

JR白滝駅周辺で毎年恒例の「白滝うら盆祭り」が開催され、今年5月に横浜市で開催されたフリースタイルフットボール全国大会で優勝した徳田耕太郎君(白滝)の実技披露をはじめ、餅まきやカラオケ大会などが行われ、大いに賑わいました。

注目は白滝内の各種団体や個人が路上に出展した約50個の造り物で、作成日数が3か月という力作もありました。その中でもひとときわ注目されたのは白滝公民館前の滝川に沿って展示された約90個の「あんどん」です。

これらは地元白滝フロンティア会が企画した作品で、古い竹刀を一個一個手造りで骨組みをして、そこに地元の白滝小や柴小児童、白滝保育所園児が和紙に描いた絵を貼り付けたものです。子どもたちは自分の作品をみつけては、嬉しそうに家族や友だちに自慢していました。日が没むと、ろうそくに火が灯され、揺れる炎と和紙とが相まって特有の風情が水面に映り、ひと夏の思い出を惜しんでいるように見えました。

まちのわだい

8/24(月)
～28(金)

未来の医師 河辺で研修 ～自治医科大学大学生地域医療実習 in 河辺診療所～

愛媛県出身の自治医科大学在校生(5年生)大野篤志^{あつし}さんが、地域医療実習として5日間河辺診療所で実習を行いました。

この実習は、自治医科大学卒業生の勤務する病院などで、地域医療の実践に触れて、自らの将来設計を考えることを目的としています。

実習では、依光医師が熱心に指導されるなか、患者さんの診察が中心でしたが、「日常よくある問題」を適切に判断することはもとより、患者さんの考えや背景(家族や地域環境)にまで考慮した医療が実感できたのではと思います。

医師の偏在が言われる中、地域医療を支える医師がこの実習をとおして増えることを期待します。



▲研修のようす
大野篤志さん(左)、依光医師(右)



▲大きな鍋からつぎわけられるいもたき

伝 統 の 味

～いもたき初煮会～

8/28(金)

大洲伝統の味、いもたき初煮会が行われました。会場の肱北河原には1500人分のいもたきが用意され、たくさんの方がひと足先に大洲の秋を楽しみました。いもたきの他にも、さまざまな屋台が立ち並び、舞台では臥龍太鼓や菅田五ツ鹿踊り、YOSAKOI踊り、徳田耕太郎君によるフリースタイルフットボールなどが披露され、彩りが添えられました。

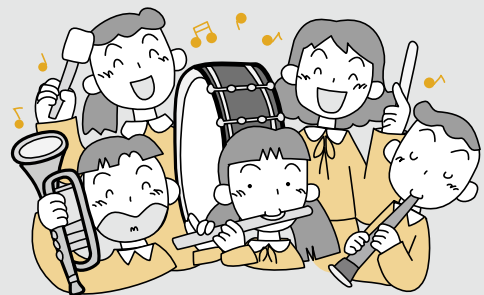
集まった人は、甘くて柔らかい大洲の夏芋に、笑顔で舌鼓を打っていました。

大洲南中学校吹奏楽部

四国支部大会 金賞を受賞

8月22日(土)、高知県立県民文化ホールで開催された、第57回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会で、中学校A部門(50人以上、課題曲と自由曲を演奏)に参加した大洲南中学校が見事金賞を受賞しました。

また、7月31日(金)～8月3日(月)に松山市民会館で行われた愛媛県大会では、中学校B部門(30人以上、自由曲のみを演奏)で、大洲東中学校と大洲北中学校がともに金賞を、長浜中学校が銀賞を受賞しました。



大洲市保健センター ☎23-0310 (大洲地域)
 肱川保健センター ☎34-2340 (肱川地域)

保健センター情報

長浜保健センター ☎52-3055 (長浜地域)
 河辺保健センター ☎39-2111 (河辺地域)

10月の各種検診 (健診) (乳幼児関係)

事業名	実施日	受付時間	場 所	該当者	対 象	持参品
4 か月児健康診査	10月6日(火)	午後1時～ 午後1時30分	大洲市保健センター	平成21年5月生まれ	市 内 全 域	母子健康手帳・アンケート・バスタオル
10か月児育児相談	10月13日(火)			平成20年12月生まれ		母子健康手帳・アンケート・バスタオル
1歳6か月児健康診査	10月20日(火)			平成20年3月生まれ		母子健康手帳・アンケート・歯ブラシ
3歳児健康診査	10月27日(火)			平成18年9月生まれ		母子健康手帳・アンケート・歯ブラシ

(成人関係)

(がん検診・特定健診・後期高齢者健診) ※がん検診は大洲市民で、一定年齢以上の人なら保険の種類に関係なく受けられます！ (年齢基準は年度末 (H22. 3. 31) です。)

実 施 場 所	・がん検診 ・肝炎ウイルス検診 ・特定健診 ・後期高齢者健診	婦人がん検診 ・子宮頸がんー20歳以上 ・乳がんー40歳以上	内 容	健 (検) 診 料 金
長浜保健センター	10月7日(水) 8日(木) 9日(金)	8日(木) 9日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診 (胃・肺・大腸・前立腺)・肝炎ウイルス検診 ・対象者：40歳以上の男女。保険の種類に関係なく受けられます。(ただし、前立腺は50歳以上、肝炎ウイルスは40歳以上で1回のみ) ●特定健診 ・対象者：40～74歳の国保加入者 (該当者には案内状を送ります) ・必ず持参する物： 国民健康保険証・事前に送付されている受診券・質問票 ・内容：身体計測・血圧測定・尿検査 (糖・蛋白) 血液検査【中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール・肝機能・HbA1c】 ●後期高齢者健診-対象者：75歳以上の人 現在、糖尿病・高血圧・心臓病などの生活習慣病で既に医師の管理下で治療中の人は、必ずしも健診を受ける必要はありません。また、個別の案内はありません。 ・必ず持参する物：後期高齢者医療被保険者証 ●受付時間は場所によって異なりますので、保健だよりをご覧ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診 1,200円 ・肺がん検診 300円 ・大腸がん検診 600円 ・前立腺がん検診 2,100円 ・肝炎ウイルス検診 700円 ・乳がん検診 1,200円 ・子宮頸がん検診 1,000円 ・75歳以上は前立腺がん検診を除いて無料 ・特定健診 (40～74歳) 1,000円 ・後期高齢者健診 (75歳以上) 無料
大洲市保健センター	7月に終了	10月22日(木) 23日(金) 26日(月) 27日(火) 28日(水)		

※昨年度から検診申し込みは実施しておりません。受診希望の人は、問診票や大腸がん検診容器を検診場所に置いています。

検診日までに取りに来ることができない人は、検診当日会場にて問診票をご記入ください。また大腸がん検診は、容器を検診当日お渡し、後日回収日に持参していただく方法もあります。

※胃がん検診を受けられる人は、前日の夜10時以降飲食しないでください。

新型インフルエンザの 予防について

今年5月に国内で初めて患者発生の確認後、いまだにその流行は終息に至らず、基礎疾患を有する人や妊娠中の人や乳幼児では重症化するリスクが高いと言われています。

新型インフルエンザも、次のような通常のインフルエンザの予防策が有効ですが、リスクの高い人は特に早期受診、早期治療に心がけてください。

- 外出時にはマスクをする。
- 咳エチケットを心がける。(咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュやハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないように心掛ける)
- 帰宅時には手洗いがいをする。
- 睡眠を十分にとり、栄養に気を配る。
- 室内を適切な温度や湿度に保つ。
- なるべく人込みに出かけることを避ける。

